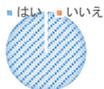
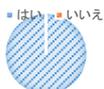
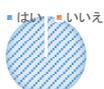


2021年度clubユーカリが丘 児童発達支援自己評価

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	(1) 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		・規定を満たしており、適切である。
	(2) 職員の配置数は適切であるか	6		・規定を満たしており、適切に配置している。
	(3) 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。	5	1	・段差、流し、トイレなど障害のない大人が過ごすことを想定した設備となっているため、扉や引き出し等、開けてはいけない場所をわかりやすく表示したり、関係のない物を隠したりといった工夫する余地は、まだあると思われる。 ・児童発達支援を行う際に不要な物は可能な限り片づけている。 ・手洗い場には踏み台を設置している。
	(4) 生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		・毎日必ず環境整備（掃除、消毒）を行っている。 ・発達段階にあわせた補助便座や手洗い用の踏み台等を用意している。 ・ぶつかると危険な箇所には保護カバーをつけている。 ・プログラムに不必要なものは、見えない場所に片付けている。
業務改善	(5) 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6		・月に1回程度、面談にて個人の目標等を、その他は都度必要に応じてミーティングを開いている。
	(6) 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	6		・現在、利用者がいないが、保護者向けアンケート（年1回）を実施する等、日々業務改善に取り組んでいる。
	(7) 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の評価及び改善の内容を、事業所の開放やホームページで公開しているか。	4	2	・現在利用者がいないが、日々業務改善に取り組んでいる。 ・周知の場としてホームページ等を活用することはできると思う。
	(8) 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5	・現在、第三者機関による外部評価は行っていない。 ・第三者機関ではないが、定期的に社内監査を行っている。
	(9) 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		・児童発達支援・放課後等デイサービス合同で毎月研修を行っている。 ・千葉県発達障害者支援センター主催のオンライン研修等にも参加している。 ・毎月社内研修を実施しており、研修に対する振り返りを必ず行っている。 ・研修は毎月あるが、児童発達支援向けの内容ではないこともあるため、より児童発達支援に焦点をあてたものがあるといふ。
適切な支援の提供	(10) アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6		・保護者との面談や、日々の様子の情報共有を行ったうえで、アセスメントを適正に行い、客観的な分析を行って児童発達支援計画を作成している。
	(11) 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6		・標準化されたアセスメントツールを使用している。
	(12) 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	6		・適切な内容を選択し、支援内容を設定している。
	(13) 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6		・児童発達支援計画に沿った支援を計画し、実行している。
	(14) 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		・児童発達支援でチームを作り、各プログラムを作成している。 ・各事業所ごとにも案を出している。
	(15) 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		・定期的に題材やトレーニング内容の変更を行い、季節を意識した固定化されないプログラム編成など工夫を行っている。 ・活動プログラムについての振り返りを行い、アレンジできる部分は随時更新している。

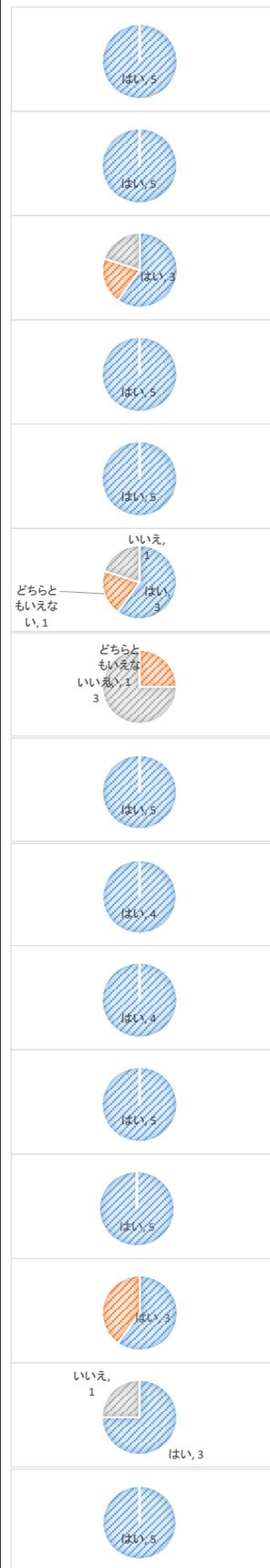


供	(16)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	6		・同時に利用する人数が1～2名のため、児童のみでの集団といえる活動は行えていないが、指導員を交え、人数を増やして集団活動を行っている。	
	(17)	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		・朝礼にてスタッフ間で打ち合わせを必ず行い、内容や役割分担について確認し、スタッフ間で連携して動けるよう徹底している。 ・事前にT1、T2、音楽等具体的に担当を決めている。	
	(18)	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6		・支援終了後には必ず終礼と提供記録への入力を行い、必ずスタッフ間で振り返りをして、お互いの児童やスタッフに対する気付き等を共有している。 ・終礼の際は「送迎」「体育」「知育」と分けて振り返りと共有を行っている。 ・全員参加で行っている。	
	(19)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		・客観的で正しい記録となるよう、日々の入力時には徹底し、記録の仕方について研修も行っている。支援の検証については日々の記録を活用している。	
	(20)	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6		・年2回以上モニタリングを行っている。	
関係機関や保護者との連携	(21)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6		・最もふさわしい者が参加している。	
	(22)	母子保健や子ども子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	1	・市の子育て支援課等と連携を取って支援を行っている。	
	(23)	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	2	・現在該当児童はいないが、必要時には行う準備はできている。	
	(24)	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	4	2	・現在該当児童はいないが、必要時には行う準備はできている。	
	(25)	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	3	・現在は移行する年齢の児童がないが、幼稚園等については保護者を通じて情報共有や相互理解をすすめ、随時行えるよう準備はしている。	
	(26)	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	2	・現在該当児童はいないが、必要時には行う準備はできている。	
	(27)	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	1	・現在、新型コロナウイルス感染症対策のため、直接的な研修などが受けられていない状態ではあるが、千葉県発達障害者支援センター主催のオンライン研修などには代表者が参加している。	
	(28)	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		6	・現在、新型コロナウイルス感染症対策のため交流等は行っていない。 ・コロナが収束したとしても、活動に組み込むことが難しい現状である。	
	(29)	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	2	・現在、新型コロナウイルス感染症対策のため協議会が開催されておらず参加できていないが、開催された際には代表者が出席している。	
	(30)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6		・送迎時など家庭や園での様子を伺ったり、支援中の様子をお伝えすることで共通理解を図っている。	
	(31)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	2	・新型コロナウイルス感染症対策のため、時間を長く取って行うことはできていないが、必要に応じて送迎時等に相談や助言を行なっている。 ・こちらから機会を設けることはないが、今後積極的な働きかけはできると思われる。	
	(32)	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		・契約時に書面を提示し、丁寧にしている。	

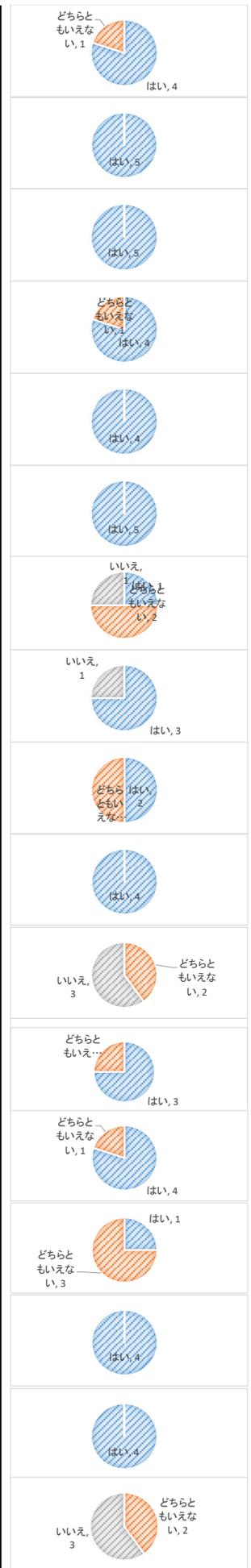
保護者への説明責任等	(33)	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6		・必ず児童発達支援計画書を提示して説明を行ってから、同意をいただいている。	
	(34)	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6		・新型コロナウイルス感染症対策のため、時間を長く取って行うことはできていないが、送迎時などに相談や助言を行っている。	
	(35)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6		・新型コロナウイルス感染症対策のため、現在は行うことができていない。 ・今後開催を企画することはできると思われる。	
	(36)	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		・適切、迅速に対応できるよう体制を整えている。	
	(37)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		・会報としては発行していないが、提供記録のオンライン化によって当日の様子等を閲覧できるようにし、情報発信をしている。 ・特別な活動がないため発信していないが、今後機会があれば手紙の配布等でお知らせできると思う。	
	(38)	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	6		・毎年研修項目に必ず取り入れ、個人情報の取扱いには十分注意している。 ・個人情報の入ったものは鍵付きのキャビネットに必ずしまい、管理している。 ・個人情報を扱う際には、複数のスタッフでチェック等をしている。 ・Instagramの更新等の際には、個人情報の写り込み確認を複数のスタッフで行っている。	
	(39)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		・児童や保護者に分かりやすく伝えられるよう、次回利用について予定をお伝えしたり、メモを直接お渡ししている。 ・児童に対しては聴覚だけでなくイラストやカードを使って視覚支援を行っている。	
	(40)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	・新型コロナウイルス感染症のため、今年度は招待等は行っていない。 ・避難訓練の一員として消防署の職員の方に来ていただいたことはある。 ・今後企画等は可能だと思う。	
非常時等の対応	(41)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6		・それぞれマニュアルを策定し、対応については保護者へ書面でお知らせしている。 ・スタッフ間で周知・共有をし、必要に応じて訓練や研修も行っている。 ・それぞれファイルを作り、スタッフがいつでも閲覧できるようにしている。 ・避難時等に関するものをルーム内に常時掲示している。	
	(42)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		・多機能型施設として年2回避難訓練（地震や火災を想定）を行っている。	
	(43)	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6		・保護者との面談時に必ず確認を行っている。	
	(44)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		・現在該当児童はなく、食事の提供も行っていない。 ・麦茶の提供をしているため、これに関しては事前に必ず保護者に確認を取っている。 ・緊急連絡先の把握は行っている。	
	(45)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		・事業所内および、社全体のヒヤリハットを共有し、当クラブで起こりうる事例に関しては、特に共有するようにしている。 ・報告書は必ず全員が目を通している。	
	(46)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		・代表者が虐待防止研修を受け、その情報を社内研修として共有し、適切に対応している。 ・放課後等デイサービス研修とあわせて実施している。	
	(47)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6		・ルーム内に掲示もしている。 ・必要性が想定される場合、予め組織で決定をし必ず事前に説明をしてから、了解を得た上で児童発達支援計画に記載している。	

2021年度clubユーカリが丘 放課後等デイサービス自己評価

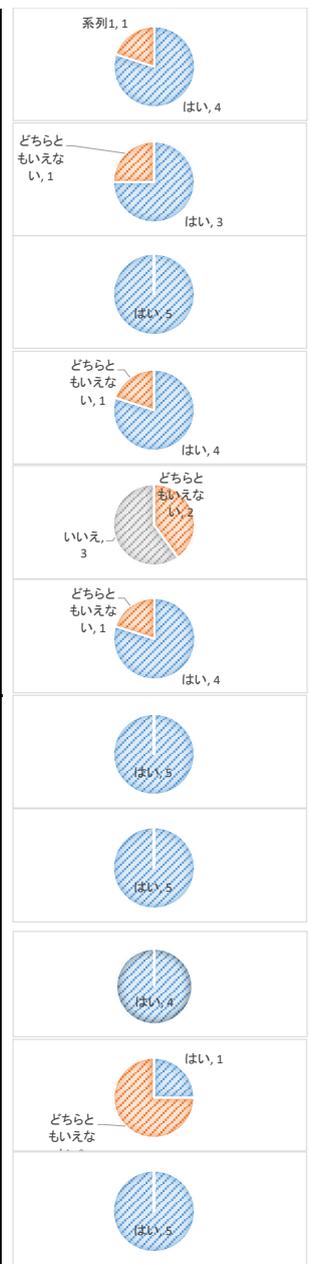
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	(1) 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			・法令上必要な面積を確保しているが、中高校生が増え、体格の変化を考えると少し手狭に感じる部分もある。また定員いっぱいの際も同様に狭さを感じる。
	(2) 職員の配置数は適切であるか	5			・規定を満たしており、適切に配置している。
	(3) 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	1	・もともとの施設が成人向けに作られてあったものもあるため、改善を進めている（段差、流し、トイレ等）。 ・現在は該当しないが、車いすでの利用があった場合はトイレの広さに課題がある。 ・個人の引き出し（課題プリント収納用）の高さ等検討が必要。
業務改善	(4) 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5			・スタッフ全員で当日の振り返りや目標への達成感等について話し合っている。・月に1回ほど個人の目標等面談を実施、その他必要に応じてミーティングを開いている。
	(5) 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			・年に1度、保護者アンケートを実施し、アンケート回収後には結果を確認。スタッフ間で内容を共有、把握し、改善に繋がるよう取り組んでいる。
	(6) この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	1	・ホームページに毎年掲載している。
	(7) 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	3	・現在、第三者機関による外部評価は行っていない。
	(8) 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			・児童発達支援・放課後等デイサービス合同で毎月研修を行っている。 ・毎月の合同研修では講師がプロの方だとと質が上がると思う。 ・千葉県発達障害者支援センター主催のオンライン研修等にも参加している。
適切な支援の提供	(9) アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			・保護者との面談や日々の様子の情報共有を行って、事前に聞き取りをした上で、アセスメントを適正に行い、客観的な分析をして放課後等デイサービス計画を作成している。
	(10) 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			・標準化したアセスメントツールを使用している。
	(11) 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			・毎月カリキュラム表を作成し、ねらいやアレンジについて各チームで話し合っている。 ・各事業所に担当スタッフを置き、事業所間でも情報交換の場を設け情報の共有を図っている。 ・担当スタッフ以外にも広く意見を聞いて行っている。
	(12) 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			・基本2か月ごと、カリキュラムによっては3か月ごとに、内容をレベルアップさせて更新している。 ・「体育」「德育」「知育」の内容は1週ごとに変えている。 ・活動プログラムの振り返りを行い随時アレンジを加えている。
	(13) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2		・平日、休日に分けて時間割を作成し、利用時間の長い学校休業日にできるカリキュラム等内容も工夫している。特に普段と異なる環境、時間の利用に関して「どこに注意するか」話しあっている。 ・平日よりも時間が長い分、じっくり深くカリキュラムを行っている。 ・さらにより細かな設定をする余地はまだあると思われる。
	(14) 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3		1	・児童の特性を考慮した支援を計画し、それをもとに個別の活動と集団での活動を組み合わせて計画を作成している。 ・創作活動や知育プリント等を取り入れている。 ・児童1人1人の状況に対応させて個別と集団は切り替えられていない。 ・同じカリキュラム内でも活動の細分化等対応できる部分もあると思う。
	(15) 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			・朝礼時に各自の予定や役割分担についてスタッフ間で確認している。 ・その日利用する児童については、前日までの様子等をスタッフ間で共有している。



関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	(16)	支援終了後は、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・終礼にて児童の様子や気づいた点等ケア記録に入力し、スタッフ間で共有している。 ・非常動にも漏れなく伝えるため、スタッフの連絡ノートやケア記録に残し、翌日には共有し、確認もできている。 ・業務日報に毎日気付いた点などを記録している。 		
	(17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・時系列や言葉の使い方（表現）等を意識し、主観的にならないよう注意しながら記録をとっている。 ・客観的で正しい記録となるよう日々の入力時に徹底し、記録の仕方について研修も行っている。支援の検証については、日々の記録を活用している。 		
	(18)	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・年2回以上モニタリングを行っている。 		
	(19)	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインの、地域交流について、新型コロナのために行っていない。 ・社内マニュアル等でも周知している。 		
	(20)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所による担当者会議は、今年度はコロナの影響で行われなかったが、情報交換は月1回以上は行っている。 		
	(21)	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・新規の学校への挨拶や担任の先生との連携、毎月の下校時刻の確認など、送迎時に情報共有を適切に行っている。 ・報告経路をはっきりさせている。 ・児童の体調等の申し送りがあった場合、迅速にスタッフ間で共有している。 ・送迎に遅れが出る場合は事前に連絡をしている。 		
	(22)	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は該当児童はいないが、行う用意はある。 	
	(23)	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3		1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者を通して情報共有を行っているが、現在、新型コロナ感染拡大の影響により直接の情報共有はできなくなっている。 ・新型コロナによる社会情勢が落ち着き次第、随時行えるよう準備している。 	
	(24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2		<ul style="list-style-type: none"> ・現在は該当児童はいないが、提供準備はできている。 	
	(25)	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・直接的な連携はないが、千葉県発達障害者支援センター主催のオンライン研修に参加している。 	
	(26)	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ感染拡大の影響により交流する機会がないが、収束後交流機会を増やしていきたい。企画等はできると思う。 	
	(27)	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	1		<ul style="list-style-type: none"> ・現在は新型コロナ感染症対策により協議会が開催されていないため、参加できていないが、開催された際には代表者が必ず行っている。 	
	(28)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時など自宅や学校での様子を伺ったり、支援中の様子をお伝えすることで共通理解を図っている。 ・連絡帳コメント欄を活用している。 ・「今日できたこと」を積極的に伝え、ケガや体調といった心身の状態についてもその日の様子としてお伝えしている。 	
	(29)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3		<ul style="list-style-type: none"> ・「ペアレントトレーニング」の名目のもとでは行っていないが、都度、保護者と時間をとって話を聞いたり、助言や支援を行っている。状況に応じ個別でペアレントトレーニングとして行っていく必要があると思っている。 ・現在は特に機会を設けているわけではないので、今後こちらから積極的に働きかけることはできると思う。 	
	(30)	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に書面を提示し、丁寧に行っている。 	
	(31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳への書き込みや送迎の際に、また電話等を使って、保護者の悩み事や困りごとについて共有し、相談や助言を行っている。 ・必要に応じて、個別に面談も行っている。 	
	(32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響もあり、今年度は行っていない。今後社会情勢が好転したら計画等はできると思う。 	



護者への説明責任等	(33)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・その日のうちに事態の把握をし、出来る限り当日中に説明、理解を得られるようにしている。 ・他事業所の案件でも、ヒヤリハット報告が上がった際には情報共有し、対応方法等を話す機会を設けている。 ・保護者からの「宿題の声掛け等の要望」についてはスタッフ間で対策を共 	
	(34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・会報の発行はしていないが、SNS (Instagram) による活動内容の発信を行っている。 ・必要に応じ保護者へ手紙を配布している。 	
	(35)	個人情報に十分注意しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・毎年研修項目に必ず取り入れ、個人情報の取扱いには十分注意している。 ・個人情報の入ったものは鍵付きのキャビネットに必ずしまい、管理している。 ・個人情報を扱う際には、複数のスタッフでチェック等をしている。 	
	(36)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に対してはイラストやカードを使い視覚支援を行っている。 ・児童や保護者に分かりやすく伝えられるよう、次回利用について予定をお伝えしたり、メモで直接お渡ししている。 	
	(37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響もあり、「招待する」といったイベントは行っていない。今後社会情勢が好転したら企画等はできると思う。
非常時の対応	(38)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ間で周知・共有をしている。 ・それぞれファイルを作り、スタッフがいつでも閲覧できるようになっている。 ・避難時等に関するものをルーム内に常時掲示している。 	
	(39)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・多機能型施設として、年2回避難訓練を行っている。 	
	(40)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・代表者が県の虐待防止・権利擁護研修に参加し、社内研修にて伝達研修を実施して、適切な対応を行っている。 	
	(41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・ルーム内に掲示もしている。 ・必要な場合がありと検討した場合に、保護者へ予想する状況や対応を説明し、同意を得て記載している。 	
	(42)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの情報に基づき対応している。 ・麦茶を提供する場合は、必ず事前に保護者に確認を行っている。 ・現在、食事の提供は行っていないが、イベント等で提供することがある場合は必ずアレルギーのある児童の確認を行っている。 	
	(43)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・他事業所とも共有し、所内でも共有できるよう意識している。 ・共有後はファイリングしていつでも閲覧できるよう保管している。 	



2021年度clubゆりの樹 放課後等デイサービス自己評価

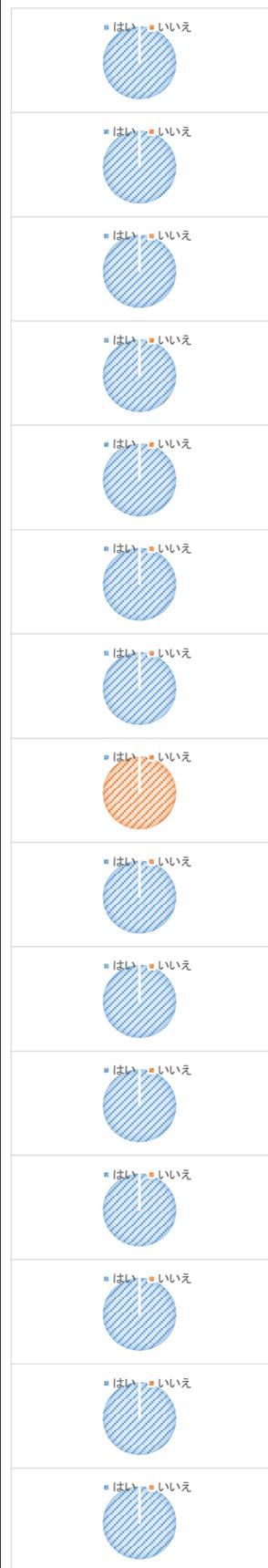
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0	・決められた定員に則って適切なスペースで作られている。	<p>どちらともいえない, 0 はい, 4</p>
	②	職員の配置数は適切であるか	4	0	0	・人員基準を満たした配置を行っている。	<p>どちらともいえない, 0 はい, 4</p>
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	4	0	・該当児童が現在はいないが、対応のための準備はしている。	<p>はい, 0 どちらともいえない, 4</p>
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	0	・朝礼、終礼時に職員間に対応の振り返りや情報共有を行い改善や目標について話し合いや記録をとっている。	<p>はい, 4 どちらともいえない, 0</p>
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	・保護者アンケートを毎年おこない、保護者の意向等をスタッフ間で把握し、業務改善に繋げている。	<p>はい, 4 どちらともいえない, 0</p>
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	・保護者アンケートと事業所自己評価をホームページにて公開している。	<p>はい, 4 どちらともいえない, 0</p>
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	4	・現在第三者による外部評価は行ってないが、今後検討する。	<p>はい, 0 いいえ, 4 どちらともいえない, 0</p>
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	・年間の研修項目のもと月1回全営業所合同で研修を行っている。現在は感染症予防の為、オンラインにて研修を開催している。	<p>はい, 4 いいえ, 0 どちらともいえない, 0</p>
適切な支援の提	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	・6か月に一度保護者との面談や児童の様子等の聞き取りを行い、現在の状況や課題についてスタッフでの情報共有や会議を行い、作成している。	<p>はい, 4 いいえ, 0 どちらともいえない, 0</p>
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	0	・共通のアセスメントシートを使用している。	<p>はい, 4 いいえ, 0 どちらともいえない, 0</p>
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	・プログラムのスケジュールや改善・工夫案等、ミーティングを行い担当を決めチームで立案をしている。	<p>はい, 4 いいえ, 0 どちらともいえない, 0</p>
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	・週ごとに異なった活動プログラムを行ない定期的なミーティングや工夫を行いスタッフ間で共有している。	<p>はい, 4 いいえ, 0 どちらともいえない, 0</p>
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	0	・平日や休日に合わせて時間割を作成し、休日のプログラムやイベント等を企画し、内容に工夫をしている。	<p>はい, 4 いいえ, 0 どちらともいえない, 0</p>
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	・児童の特性を考慮した支援を計画し、活動プログラムでの集団活動・個別活動等を組み合わせ作成している。	<p>はい, 4 いいえ, 0 どちらともいえない, 0</p>

供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	・毎朝、児童について共有事項の確認と役割の確認を行っている。	<p>どちらともいえ ない, 0</p> <p>いいえ, 0</p> <p>はい, 4</p>	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	0	・業務の最後に終礼の時間を毎日もうけており、その日の共有事項を確認し、特記すべきことは記録に残している。	<p>どちらともいえ ない, 0</p> <p>いいえ, 0</p> <p>はい, 4</p>	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	・活動時の児童の様子や支援方法等を連絡帳や記録として残している。モニタリング時に内容を振り返り、支援方法や目標の検証・改善に繋げている。	<p>どちらともいえ ない, 0</p> <p>いいえ, 0</p> <p>はい, 4</p>	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	・6か月に1度以上の頻度でモニタリングを行い、振り返りと再検討を行っている。	<p>いざ知ら ずともい え, 0</p> <p>はい, 4</p> <p>いいえ, 0</p> <p>ない, 0</p>	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	0	0	・運動、SST、脳機能強化等の三つのカリキュラムを組み合わせながら行っている。	<p>どちらともいえ ない, 0</p> <p>いいえ, 0</p> <p>はい, 4</p>	
	関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	・サービス担当者会議等、管理者・児童発達支援管理責任者が参加している。	<p>どち らとも い え, 0</p> <p>はい, 4</p> <p>いいえ, 0</p>
		21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	0	0	・学校送迎時、担任の先生と情報共有をはかっている。 ・学年だよりや学校だよりなどを頂いて行事や下校時間の確認を適切に行っている。	<p>どちらともいえ ない, 0</p> <p>いいえ, 0</p> <p>はい, 4</p>
		22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	4	0	・事前に保護者から必要な情報を聞き取りを行っている。現在直接的なケアが必要な児童はいないが、緊急連絡など対応が必要な児童について取り決めをして対応を行っている。	<p>いいえ, はい, 0 0</p> <p>どちらとも いえ ない, 4</p>
		23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0	0	・現在は感染症対策のため、直接の情報共有は行っていないが、保護者から就学前の様子を伺い、対応をしている。	<p>いざ知ら ずともい え ない, 0</p> <p>はい, 4</p> <p>いいえ, 0</p>
		24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	4	0	・現在は該当児童はいないが、必要時には情報共有を行っていく。	<p>いいえ, 0</p> <p>はい, 0</p> <p>どちらとも いえ ない, 4</p>
		25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	0	・行政機関との連携を密にとり、電話での相談や千葉県オンライン研修に参加している。	<p>いざ知ら ずともい え ない, 0</p> <p>はい, 4</p> <p>いいえ, 0</p>
		26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	4	・現在は感染症対策のため外部との交流を控えているが今後交流の機会を設けていく。	<p>どちらとも いえ ない, 0</p> <p>いいえ, 4</p> <p>はい, 0</p>
		27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	4	0	0	・八千代市内の放課後等デイサービス事務所との定期的な連絡会に代表者が参加し、オンラインにて情報共有をはかっている。	<p>どちらともいえ ない, 0</p> <p>いいえ, 0</p> <p>はい, 4</p>
		28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	・連絡帳や面談・送迎時など、保護者から日々の様子について情報共有を行ない課題や発達状況について共通理解をはかっている。	<p>いいえ, 0</p> <p>はい, 4</p> <p>どちらとも いえ ない, 0</p>
		29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	0	0	・送迎時や保護者から相談を受けた場合、スタッフ内で話し合い、対応策やアドバイスなど連携をとっている。	<p>どち らとも い え, 0</p> <p>はい, 4</p> <p>いいえ, 0</p>

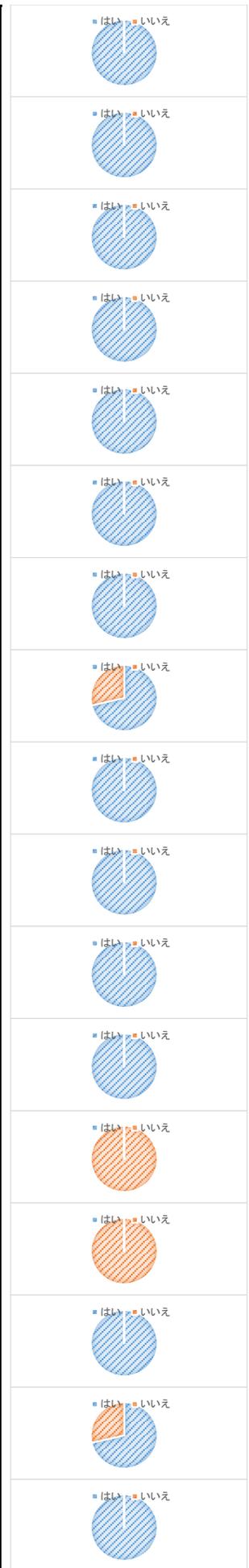
保護者への説明責任等	38	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	・契約時に必要事項について説明を行っている。また、その控えを渡し、質問等にはその都度対応を行っている。	
	39	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	・面談や送迎時に児童の様子や最近の状況などと聞き、指導員や児童発達支援管理責任者より相談や助言を行っている。またその内容を支援内容に組み込んで対応を行っている。	
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	4	0	・以前は茶話会や保護者参加型のイベントを行っていたが、現在は感染症対策のため控えている。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	・事業所に苦情、相談窓口をもうけ、相談を頂いた場合はすぐに責任者が対応している。また、内容などを共有して改善をはかっている。	
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	・InstagramやブログなどのSNSを利用し定期的に発信している。感染症予防のお知らせや避難時の連絡などを伝えている。	
	43	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	・鍵付きのキャビネットでの保管や個人情報の取り扱いに関する研修を定期的に行い、理解を深め個人情報の取り扱いを適正に行っている。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	・お知らせの文書を発行したり、それに関する口頭での説明を行い、情報伝達に問題がないよう対応している。 ・会話が困難な児童に対してはジェスチャーや紙での指差しなど工夫を行い対応している。	
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	4	・感染症対策のため現在は行っていないが、感染症の流行が収束し次第、イベントや行事にて交流をはかる予定である。	
	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	0	・災害時の緊急対応マニュアルや感染症対策マニュアルなど事業計画を策定しスタッフに周知している。保護者向けのお知らせも配布している。	
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	・年2回（地震、火事）避難訓練を行い、備蓄品の管理も行っている。保護者へ災害時のお知らせや訓練では児童も参加し、非常災害の発生に備えている。コロナ発生時を想定した机上訓練や台風・雪情報などの情報を取り入れている。	
	48	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	・虐待防止委員会を設置し研修等を行っている。管理者等が千葉県虐待防止・権利擁護研修に参加し、伝達研修にてスタッフ全員に周知し対応できるようにしている。	
	49	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	・現在は該当する児童はいないが、やむを得ず身体拘束を行う手続きとして組織による決定、個別支援計画への記載、本人・家族への十分な説明、必要な事項の記録などを行い管理者やスタッフについても研修や内容を確認している。	
	50	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	0	・事前に保護者から聞き取りや共有事項の確認をしている。また医師からの指示書に基づく対応をしている。	
	51	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	・各営業所でのヒヤリハットを閲覧できるようにしており、スタッフで共有している。	

2021年度clubやちよ 児童発達支援自己評価

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	(1) 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7		利用定員、設備基準を満たしており、適切である。運動するのに十分な広さを確保している。
	(2) 職員の配置数は適切であるか	7		規定を満たしており、人員基準プラス1名配置しており、適切である。
	(3) 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。	7		わかりやすく構造化した視覚的支援や掲示をおこなっている。
	(4) 生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		発達段階にあわせた補助便座や手洗い用の踏み台など用意している。新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し業務を継続している。環境整備ではアルコール消毒等拭き掃除を徹底し、二酸化炭素測定器やサーキュレーターを使用し定期的な換気も行っている。
業務改善	(5) 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7		毎日朝礼や打ち合わせにて業務改善に向けた取り組みや配慮すべき点について共有し、終礼時には振り返り、改善への取り組みを話し合い、記録している。
	(6) 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	7		保護者アンケートにより保護者の意向を把握して、事業者自己評価を実施して業務改善に繋げている。
	(7) 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の評価及び改善の内容を、事業所の開放やホームページで公開しているか。	7		多機能型事業者として自己評価を行い、その結果による支援の質の評価をホームページ等で公開している。
	(8) 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		7	第三者による外部評価は行っていない。
	(9) 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7		年間の研修計画のもと、児発・放デイ事業所合同にて毎月研修を実施している。今年度もコロナ感染症予防対策のため、オンラインにて実施している。千葉県発達障害者支援センターCAS主催のオンライン研修にも参加している。
適切な支援の提供	(10) アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7		保護者との面談、定期的なモニタリングを含め、アセスメントを行い、個別にケア会議を開催して、課題の抽出・分析を行い、目標・支援内容を作成している。
	(11) 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7		標準化されたアセスメントツールを使用している。
	(12) 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	7		子どもの支援に必要な項目を適切に選択し、具体的な支援内容を設定している。
	(13) 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7		児童発達支援計画に沿った支援を実施している。
	(14) 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7		未就学児の成長に必要な内容のカリキュラムの立案をチームで行っている。
	(15) 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7		音楽を通じた療育に特化した、春夏秋冬など季節感を意識した活動プログラムを提供している。固定化しないよう、個々の児童の成長や興味関心を引出せるアレンジ等工夫している。



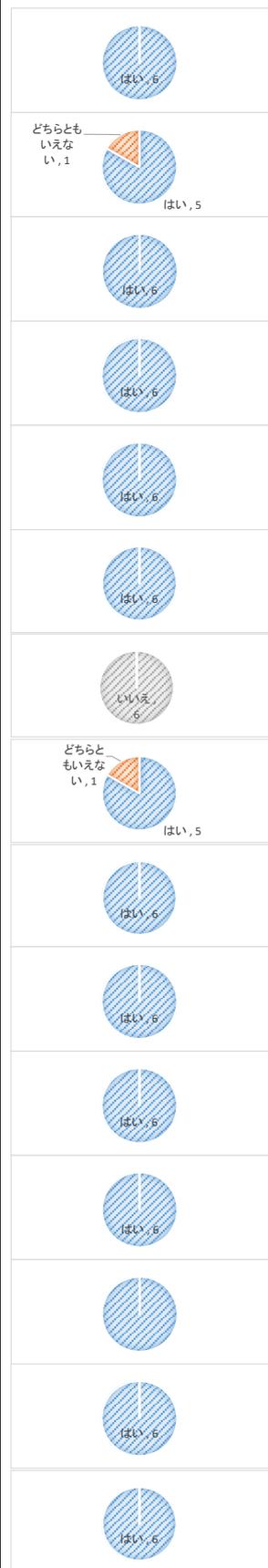
供	(16)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	7		基本的に集団活動の中で本人の特性に応じて計画書の目標、支援内容を作成している。実施時の活動内容は、個別で行うものや集団で行うものを合わせて実施している。	
	(17)	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7		朝礼時、送迎も含め支援内容や役割分担、注意・配慮すべき事項について職員間で共有、打ち合わせをしている。	
	(18)	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7		終礼時、その日の振り返り、今後の課題や注意すべき点など共有し、改善へ取り組んでいる。活動の様子など画像も一緒に記録として残している。	
	(19)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7		終礼後、業務日報、サービス提供記録等入力している。モニタリング時、記録の内容を振り返り、分析、評価に繋げている。また事実を客観的に正しく記録するよう徹底している。	
	(20)	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7		定期的（6か月に1回以上）にモニタリングを実施し、計画書の見直しの必要性を判断している。	
関係機関や保護者との連携	(21)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7		セルフプランが多く、相談支援事業所との関わりが少ないが、担当者会議が行われる場合は、児童発達支援管理責任者が参加する。	
	(22)	母子保健や子ども子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7		必要時、関係機関（障害者支援課、子ども相談センター、ことばと発達の相談室など）と連携を行っている。	
	(23)	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5	2	重症心身障害児1名利用しているが、保護者を介して連携した支援を行っている。必要時、医療、保育等関係機関との連携を行っている。	
	(24)	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	7		利用児童の主治医など把握し、連絡体制を整えている。	
	(25)	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7		ことばと発達の相談室や障害者支援課などと情報共有、相互理解を図り、移行支援を行っている。	
	(26)	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7		該当する児童がいる際には情報共有、相互理解を図り、移行支援を行っている。	
	(27)	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7		千葉県発達障害者支援センターCASのオンライン研修に参加している。新型コロナウイルス感染拡大により行っていないが、八千代市児童発達支援センターすくすく連携を図り体験研修に参加し、スタッフの育成に繋げたい。	
	(28)	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	7		療育に特化したカリキュラムを提供しており、障害のない子どもと活動する機会はない。主に幼稚園や保育園通園児童が利用している。	
	(29)	（自立支援）協議会子ども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	7		自立支援協議会は有識者のみ参加となっているため、参加できていない。八千代市の児発・放デイの事業所連絡会に管理者が参加している。	
	(30)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7		保護者迎えや自宅送迎時にその日の様子を伝え、共通理解を図っている。サービス提供記録や活動時の写真等をHUGマイページより閲覧できるようにしている。	
	(31)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	5	2	個別の面談等を通して支援を行っている。以前は保護者同士の交流や情報共有の場として茶話会開催や保護者と学ぶ場として講演会を開催していたが、コロナ感染拡大により開催できていない。	
	(32)	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		契約時又は必要時、保護者に書面を提示し、丁寧に説明を行っている。	



保護者への説明責任等	(33)	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7		保護者に児童発達支援計画の支援内容を説明し、同意を得ている。またコピーを渡し共通理解に努めている。	
	(34)	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7		保護者からの子育ての悩みなど援助に関しては、必要な助言・支援ができるよう組織として適切に対応している。家庭での様子についても共有している。	
	(35)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	7	定期的な茶話会開催や保護者参加型のイベントを開催していたが、コロナ感染拡大により実施できてない。終息後は、保護者同士が交流を図れる場を提供していく。	
	(36)	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7		迅速かつ適切に対応できる体制を整え、対応している。	
	(37)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7		厚生労働省や県からの「新しい生活様式」等感染予防対策のリーフレットなど配布し、情報提供を行っている。創作活動イベント開催時は、事前に文書にて保護者にお知らせしている。	
	(38)	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	7		契約時説明を行い、研修項目にも必ず取り入れ、個人情報の取り扱いに十分配慮している。写真等の取り扱いに関しても契約時保護者に確認を行っている。	
	(39)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7		児童を含め保護者に対しても分かりやすく伝えられるよう配慮をしている。必要時には連絡し個別に対応している。	
	(40)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	7	講演会や地域イベントなどを開催し、地域住民に啓発など取り組んでいたが、コロナ感染拡大により実施できていない。	
非常時等の対応	(41)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7		ルーム内に防災計画など掲示し、避難訓練を行う際は、保護者にその都度、文書でお知らせしている。緊急時対応や感染予防対策マニュアルなど業務継続計画を策定し、シミュレーション研修などを行い周知徹底を図っている。	
	(42)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7		避難訓練を年2回行い、実施前には保護者に向け文書でお知らせしている。大雨や雪への対応についても、研修を行い、危険回避、準備に取り組んでいる。	
	(43)	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状態を確認しているか	7		てんかん発作等服薬調整が難しいため、注意配慮すべき点など保護者と密に連携を図り、状態の確認や対応を行っている。	
	(44)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	5	サービス提供時間内では麦茶の提供のみで食事の提供は行っていない。	
	(45)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7		ヒヤリハットの報告書を作成し、共有を図り、対応等改善に努めている。	
	(46)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7		虐待防止委員会を設置。年間計画により研修を実施。管理者が千葉県虐待防止・権利擁護研修に参加し、伝達研修により職員間で共有し適切に対応している。	
	(47)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7		やむを得ず身体拘束を行う場合については、組織的に決定し、児童や保護者に十分に説明し了承を得て、計画書に記載し実施すること、常に見直しを検討していくことを認識している。	

2021年度clubやちよ 放課後等デイサービス自己評価

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	(1) 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			設備基準を満たしており適切である。適切に活動できるスペースがある。
	(2) 職員の配置数は適切であるか	5	1		10人定員に対して人員基準に加え配置をしており、適切である。
	(3) 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			多少の段差はあるが、特に問題なく適切である。段差がある場所に関しては声掛けをし、注意を促している。
業務改善	(4) 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			毎日朝礼にて業務開始に向けた打ち合わせを行い、配慮すべき点など共有し、終礼時には振り返り、課題を抽出して改善への取り組みを確認している。
	(5) 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			年一回保護者アンケートを実施し、スタッフ間で保護者の意向等を把握し、業務の改善に繋げている。日々連絡帳などを通して保護者と連携を図り、必要時電話や面談等を行っている。
	(6) この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			保護者アンケートと事業者自己評価を実施して、集計して当社ホームページにて公開している。
	(7) 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			6	第三者による外部評価は行っていない。
	(8) 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		年間研修計画のもと、児発・放デイ事業所合同にて毎月研修を行っている。コロナ感染症対策のため、オンライン研修で行っている。
適切な 支援の 提供	(9) アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			定期的にモニタリングを含め、アセスメントを行い、個別ケア会議を開催時、課題の抽出・分析をし、目標・支援内容を作成している。
	(10) 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			標準化されたアセスメントツールを使用している。
	(11) 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			療育に特化したカリキュラムや創作活動、イベント企画など役割担当を決め、チームで立案している。
	(12) 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			活動プログラムが固定化しないよう、定期的な見直しや個々に合わせたアレンジなど工夫している。
	(13) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			療育に特化したプログラムを設定しているが、休日や長期休暇ではサービス提供時間が長いため、活動内容の工夫を行っている。またイベント活動なども企画設定している。
	(14) 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			基本的に集団療育の中で、本人の特性に応じて、計画書の目標、支援内容を作成している。活動内容は、個別で行うものと集団で行うものを合わせて実施している。
	(15) 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			朝礼時、送迎も含めた支援内容や役割分担、注意・配慮すべき事項について職員間で共有、打ち合わせを行っている。

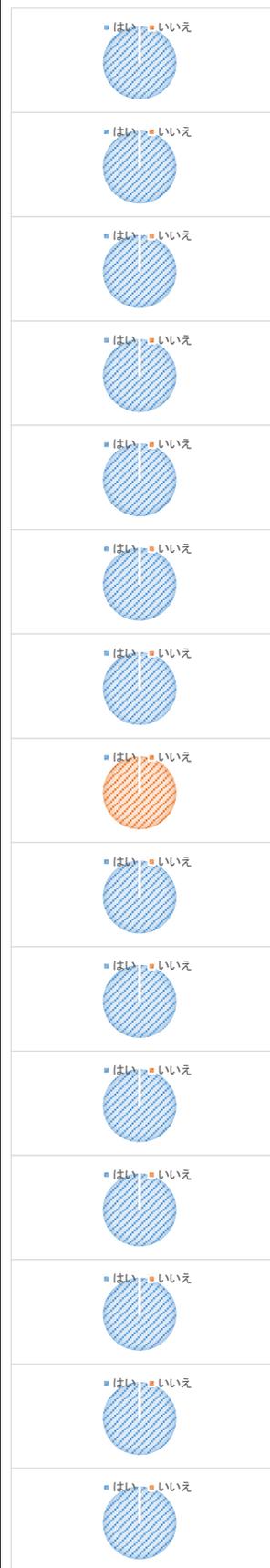


関係機関や保護者との連携	(16)	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			終礼時、その日の振り返り、今後の課題や注意すべき点など共有し改善へ取り組んでいる。		
	(17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			終礼後、業務日報、サービス提供記録等入力している。モニタリング時、記録の内容を振り返り、分析、評価に繋げている。また事実を客観的に正しく記録するよう徹底している。		
	(18)	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			定期的（6か月に1回以上）にモニタリングを実施しケア会議にて課題の抽出や分析を行い、計画書の見直しの必要性を判断している。		
	(19)	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6			療育に特化した運動・ソーシャルスキルトレーニング・認知機能トレーニング（ワーキングメモリー）など3つの分野の活動を組み合わせ、総則に沿った活動と支援を行っている。		
	(20)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2		セルフプランが多く、相談支援事業所の関りが少ないが、サービス担当者会議の参加を求められた際は、児童発達支援管理責任者が参加する。		
	(21)	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			学校送迎時、送迎時の対応やトラブル発生時の連絡等は行っているが、学校側の指示により行事予定や下校時刻の確認などは基本的に保護者を介して確認をしている。		
	(22)	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	1		現在医療的ケアが必要な児童の利用はないが、主治医との連携など体制を整えている。かかりつけ医の確認や服薬の有無について保護者と連携を図っている。		
	(23)	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6			就学前の情報等については、保護者の了承を得て、ことばと発達相談室のケアワーカーなど専門職員との情報共有など連携を図っている。		
	(24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2		現在、卒業などに該当する児童はいないが、情報共有等移行支援を行う。		
	(25)	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			コロナ感染拡大により、児童発達支援センターの研修には参加できていないが、千葉県発達障害児支援センター C A S のオンライン研修に職員参加している。		
	(26)	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1		療育に特化したカリキュラムを提供しており、コロナ感染拡大により外部との交流は行っていない。		
	(27)	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	1		自立支援協議会への参加者は、有識者のみの参加となっているため、参加できていない。八千代市放課後連絡会へは管理者が、オンラインにて参加している。		
	(28)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			保護者迎えや自宅送迎時、その日の様子など保護者に伝え、共通理解に努めている。必要時には電話や面談等を実施している。		
	(29)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1		個別面談等を通して支援を行っている。以前は保護者同士の交流や情報共有の場として茶話会開催や保護者と一緒に学ぶ場として講演会を開催していたが、コロナ感染拡大により開催できていない。		
	保	(30)	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時及び、必要時に保護者に書面を提示し、丁寧に説明を行っている。	
		(31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			保護者からの子育ての悩みなど援助に関しては、必要な助言・支援ができるよう組織として適切に対応している。家庭や学校での様子についても共有している。	
		(32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1		定期的な茶話会開催や保護者参加型イベントを開催していたがコロナ感染拡大により実施できていない。	

護者への説明責任等	(33)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			苦情等へは迅速かつ適切に対応できる体制を整えている。	
	(34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			次月予定表を作成し、創作、イベントを含め活動予定をお知らせしている。また、SNSを活用して活動内容を発信している。厚生労働省や県からの「新しい生活様式」など感染予防対策のリーフレットを配布し、情報共有を図っている。必要事項等も文書にてお知らせしている。	
	(35)	個人情報に十分注意しているか	6			契約時に説明をし、個人情報の取り扱いに十分注意している。写真利用に関しても、契約時保護者に確認をとっている。	
	(36)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			児童も含め保護者に対して、わかりやすく文書を作成し配布、説明を行っている。また、必要時、個別に説明し対応している。	
	(37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	3	講演会や地域イベントなどを開催し、地域住民に啓発など取り組んでいたが、コロナ感染拡大により実施できていない。	
非常時の対応	(38)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			ルーム内に防災計画など掲示している。避難訓練を行う際は保護者にその都度、文書でお知らせしている。緊急時対応や感染予防対策マニュアルなど業務継続計画を策定し、シミュレーション研修などを行い、周知徹底を図っている。	
	(39)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			年間計画に沿って年2回実施している。コロナ発生時を想定した机上訓練なども行っている。大雨や雪への対応についても、研修を行い、危険回避、準備に取り組んでいる。	
	(40)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			虐待防止委員会を設置。年間計画により研修を実施。千葉県虐待防止・権利擁護研修に参加し、伝達研修により職員間で共有し適切に対応している。	
	(41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			やむを得ず身体拘束を行う場合については、組織的に決定し、児童や保護者に十分説明し、了承を得て、計画書に記載し実施すること、常に見直しを検討していくことを認識している。	
	(42)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2		契約時また状態の変化があった際、保護者に確認し、必要時主治医の指示書に基づき対応している。	
	(43)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			ヒヤリハットの報告書を作成し、職員間で共有を図り、対応策等改善に努めている。	

2021年度clubやちよ中央 児童発達支援自己評価

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	(1) 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	定員10名の規定にそって、訓練スペース等活動するのに適切である。
	(2) 職員の配置数は適切であるか	4	0	人員基準にそって適切である。
	(3) 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	0	児童がわかりやすいように掲示物などで視覚支援を行っている。トイレ前の段差にステップを設置するなど工夫をしている。
	(4) 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	0	指導員が開始前、終業時の掃除と消毒を行い清潔さを保っている。感染症対策として、アルコールなどを使って用具や机といすなどのふき取りを行い、サーキュレーターを使って喚起を行ってCO2測定器で確認している。トイレに補助便座を使用し、手洗い場の高さ調節で踏み台を設置している。棚や靴箱の角にカバーを付けて安全面の配慮をしている。
業務改善	(5) 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	担当スタッフ全員で終礼時に振り返りを行い、配慮すべきところや改善点を共有している。また記録に残して全職員で情報共有を図っている。
	(6) 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	毎年12月に保護者等向け評価表をもとにしたアンケートを実施し、意向を反映して業務改善に取り組んでいる。
	(7) 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ	4	0	多機能型施設として、事業所向け自己評価表を行い、結果を弊社ホームページにて公開している。
	(8) 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	4	現在は行っていないが、今後検討していく。
	(9) 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	研修計画に沿って月1回営業所合同で研修を行い、全員で参加している。避難訓練、感染症訓練、救命救急講習などもマニュアルに沿って実施している。
適切な支援の提	(10) アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	0	保護者との面談の内容や指導員からの情報を共有し、子どもと保護者のニーズや課題にあった児童発達支援計画を作成している。
	(11) 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	共通のアセスメントツールを使っている。
	(12) 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容か	4	0	ガイドラインに沿って作成し、子どもの特性に合わせた支援内容を設定している。
	(13) 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	0	児童発達支援計画に沿ってカリキュラムの中で子どもの特性や課題にあわせた支援を行っている。
	(14) 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	カリキュラムの分野ごとにチームを組み、作成・立案を行っている。
	(15) 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	季節にあわせて3か月ごとに題材を変更したり、季節感を味わえるような音楽や内容を盛り込んでカリキュラムを入れ替えている。また児童の興味や関心を引き出すように声掛けなど工夫している。



供	(16)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	4	0	児童の特性・課題にあわせ、個別・集団双方を組み合わせたカリキュラムや対応方法を盛り込んだ支援計画を作成している。現在、1名のみでのカリキュラム実施になっており、その際には指導員とのコミュニケーションをとりながら集団活動をしている。	
	(17)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	朝礼時かならず役割分担や内容を確認している。	
	(18)	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	支援終了後および、終礼時に振り返りを行い、児童の様子を写真とともに記録している。課題などを担当職員で共有し、指導の改善につなげている。	
	(19)	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	事実に基づく客観的な記録を提供記録に入力し、モニタリングなどで振り返りと評価を行い改善につなげている。研修などで正しい入力の方法についても確認している。	
	(20)	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	6ヶ月ごとを目処とし、モニタリングと支援計画の作成を行っている。	
関係機関や保護者との連携	(21)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	セルフプランが中心で相談支援事業所とのかわりはなかったが、営業所スタッフ全員で情報共有をおこなった上で必要な場合は児発管が参加している。	
	(22)	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	0	保護者から他事業所や市の関係機関（障害者支援課・ことばと発達の相談室など）の情報を聞き取り、共有している。	
	(23)	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	4	現在は該当する子どもはいないが、必要な場合体制を整える準備はある。	
	(24)	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	4	現在は該当する子どもはいないが、必要な場合体制を整える準備はある。	
	(25)	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0	4	現在は該当する子どもはいないが、必要な場合体制を整える準備はある。	
	(26)	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0	4	現在は該当する子どもはいないが、必要な場合体制を整える準備はある。	
	(27)	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	感染対策の為、現在は市の研修等に直接参加できないが、専門機関との連携を図っている。	
	(28)	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	4	現在は感染症対策のために行っていないが、事態が終息するなどの目処が立ち次第検討していく。	
	(29)	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	0	現在は感染症対策のため自立支援協議会は参加できていないが、市内の放課後等デイサービス事業所との定期的な連絡会に代表者がオンラインにて参加している。	
	(30)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	面談時や送迎時に日々の支援や、家庭、学校での様子について情報共有を行っている。またサービス提供記録など活動の様子を閲覧できるよう公開し共通理解を図っている。	
	(31)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	4	0	面談時や送迎時にうけた保護者からの相談等についてアドバイスや支援を行っている。	
(32)	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	契約時に責任者が説明を行っている。また変更がある場合には必ず文書を用意し説明を行っている。		

保護者への説明責任等	(33)	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から	4	0	保護者や子どものニーズを聞き、具体的な支援方法や特性に合わせた支援を盛り込んだ計画を作成している。また内容について説明を行い、同意を頂いている。	
	(34)	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	面談時や送迎時にうけた保護者からの相談に応じ、アドバイスをを行っている。	
	(35)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	4	現在は感染症対策のために行っていないが、事態が終息するなどの目処が立ち次第行っていく。	
	(36)	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	保護者からの相談については従業員全員で共有しすぐに対応している。	
	(37)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	SNSやブログを使い活動の様子を情報発信している。サービス提供記録を保護者に公開している。会報などの発行はないが、コロナ対策、訓練などの情報についてお便りを配布している。	
	(38)	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4	0	書類管理やインターネットリテラシーに注意し、個人情報を取り扱っている。また個人情報の取扱いについて研修を行って職員の意識を高めている。	
	(39)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	文書や口頭での説明など伝達方法や説明について配慮をしている。	
	(40)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	4	現在は感染症対策のために直接集まる行事等は行っていないが、事態が終息するなどの目処が立ち次第検討していく。	
非常時等の対応	(41)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	0	緊急時対応や感染症対策マニュアルなど業務継続計画を策定し、スタッフ全員がシミュレーション研修を受け、周知して緊急時に対応できるようにしている。緊急時の防災計画など掲示したり、保護者へは書面で周知している。	
	(42)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	緊急時の対応を定め、それに沿った避難訓練を年2回地震、火災についておこなっている。	
	(43)	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4	0	利用開始前や送迎時などに保護者に確認をとり、必要に応じて対応している。必要な場合、対応フローチャートなど（てんかん発作への対応方法等の書面）を用意している。	
	(44)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	利用開始前に事前に保護者にアレルギーの確認をとり、必要に応じて対応している。	
	(45)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	事業所全体でヒヤリハット事例集を作成し、共有している。	
	(46)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	虐待防止委員会を設置して、年間計画で研修を行っている。また代表者が虐待防止・権利擁護研修に参加し、内部研修を併用し適切な対応が常にとれるようにしている。	
	(47)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4	0	やむを得ず身体拘束を行う場合について研修などを通じてスタッフ全員で内容を理解し対応できる様になっている。現在該当児童はいないが、身体拘束を行う場合には組織的に情報共有し、児童と保護者に説明し了承を得ている。また計画書に記載したうえで実施することを確認している。	

2021年度clubやちよ中央 放課後等デイサービス自己評価

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0	定員10名の規定にそって、訓練スペース等活動するのに適切である。	どちらともいえない, 0 はい, 4 いいえ, 0
	②	職員の配置数は適切であるか	4	0	0	人員基準に沿って適切である。	どちらともいえない, 0 はい, 4 いいえ, 0
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	0	0	トイレ前の段差にステップを設置するなど、工夫をしている。	どちらともいえない, 0 はい, 4 いいえ, 0
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	0	担当スタッフ全員で終礼時に職員間に対応などを振り返り、配慮すべきところや改善点を共有している。また記録に残して朝の打ち合わせの際にも、全職員で情報共有を図っている。	どちらともいえない, 0 はい, 4 いいえ, 0
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	毎年12月に保護者アンケートを配布し、回収後に意見を把握して、保護者の意向を反映して業務改善に取り組んでいる。	どちらともいえない, 0 はい, 4 いいえ, 0
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	自己評価結果と保護者アンケートをホームページにて公開している。	どちらともいえない, 0 はい, 4 いいえ, 0
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	4	現在行っていないが、今後検討していく。	はい, 0 いいえ, 4
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	研修計画に沿って月1回営業所合同で行い、全員で参加している。避難訓練・感染症訓練・救命救急講習などもマニュアルに沿って実施している。	どちらともいえない, 0 はい, 4 いいえ, 0
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	保護者との面談の内容や指導員からの情報を共有しながらアセスメントを実施し、子供と保護者のニーズや課題にあった放課後等デイサービス計画を作成している。	どちらともいえない, 0 はい, 4 いいえ, 0
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	0	共通のアセスメントシートがありそれを使用している。	どちらともいえない, 0 はい, 4 いいえ, 0
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	カリキュラム担当者に分かれ、プログラムを作成、提案している。徳育の創作活動やイベント企画なども行い、チームで活動プログラムを考えている。	どちらともいえない, 0 はい, 4 いいえ, 0
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	定期的にミーティングを行い、固定化しないように学年に合わせた改善や個人の能力に合わせたアレンジなど工夫している。	どちらともいえない, 0 はい, 4 いいえ, 0
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	0	療育カリキュラムがあり、児童に合わせた対応をしている。学校休業日などは休日用の時間割を決め、提供時間が長い分、イベントなども取り入れてきめ細やかに支援している。	どちらともいえない, 0 はい, 4 いいえ, 0
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	カリキュラムの中で基本的には集団活動を元に計画書を作成しているが、児童の特性に合わせて配慮したうえで個別の活動も組み合わせ計画を作成している。	どちらともいえない, 0 はい, 4 いいえ, 0
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	朝礼時に、児童の特性や必要事項を確認し、職員の役割分担をきめている。	どちらともいえない, 0 はい, 4 いいえ, 0

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	0	・終礼時に、振り返りを行い児童の様子やカリキュラムでの行動を共有し、記録したうえで改善点に取り組んでいる。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	事実に戻す客観的な記録を提供記録に入力し、モニタリングなどで振り返りと評価を行い改善につなげている。研修などで正しい入力の方法についても確認しています。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	・6ヶ月に1度以上の頻度でモニタリングを行い、見直しを行ったうえで個別支援計画の作成を行っている。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	0	0	年間カリキュラムの中に体育・感育・徳育・知育を組み合わせた療育特化型の基本活動を組み込んで支援を行っている。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	セルフプランが中心で相談支援事業所とのかわりはないが、必要な場合には会議へ児童発達支援管理責任者などが参加している。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	0	0	学校送迎時、担任の先生と情報共有をはかって、トラブル発生時には連携して適切に対応している。下校時刻などの確認は保護者を介して行い、調整している。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	0	0	事前に保護者から必要な情報を聞き取り、何かあった場合連絡を行っている。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	4	0	現在は就学前に利用していた施設との連絡を直接行っていないが、保護者から就学前の様子を聞き取っている。	はい, 0		いいえ, 0
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	0	4	現在該当児童はいないが、移行する場合には情報提供を進めている。	はい, 0		どちらともいえない, 0
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	0	感染対策の為、現在は市の研修等に直接参加できていないが、専門機関との連携を図っている。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	4	現在、感染症対策のため外部との交流を控えているが、感染症が終息したいイベントや交流をはかっていく。	はい, 0		どちらともいえない, 0
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	4	0	0	八千代市内の放課後等デイサービス事務所との定期的な連絡会に管理者がオンライン会議に参加し、情報共有をはかっていく。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	面談や送迎の際に、保護者に最近の様子などを伺い、その日の様子を伝えて情報共有をしている。必要に応じて、電話連絡や確認を行っている。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
関係機関や保護者との連携	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	0	0	保護者から相談を受けた場合、スタッフ内で話し合い、アドバイスや連携をとっている。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	契約時に責任者や児童発達支援管理責任者が保護者に書面を見ながら丁寧に説明をしている。また質問などにはその都度、適切に答えている。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	面談時や送迎時に児童の様子や最近の状況など聞きとり情報共有している。指導員や児童発達支援管理責任者より困りごとに対して助言や支援などを行っている。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	4	新型コロナウイルス感染のため現在は行っていないが、感染症の流行が終息し次保護者会を開くことを検討している。	はい, 0		どちらともいえない, 0

保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	事業所に苦情、相談窓口をもうけ、相談を頂いた場合はすぐに責任者が対応している。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	InstagramやブログなどのSNSを使い、活動の様子を定期的に発信している。会報などの発行はないが、コロナ対策、訓練などの情報についてお便りを配布している。創作活動やイベントがある際に予定や内容をお知らせしている。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	35	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	契約時に保護者に個人情報の取り扱いについて説明し確認している。職員は個人情報に関するデータやファイルの管理を適切に行っている。個人情報の取り扱いについて、研修にも取り入れ、SNSの写真なども配慮して取り扱っている。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	児童と保護者に確認しながら、わかりやすく伝えられるように、お知らせの文書を発行したり、それに関する口頭での説明を行い、情報伝達に問題がないよう対応している。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	4	感染症対策のため現在は行っていないが、感染症の流行が終息次第、イベントや行事にて交流をはかる。	はい, 0		どちらともいえない, 0
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	0	緊急時対応や感染症対策マニュアルなど業務継続計画を策定し、スタッフ全員がシミュレーション研修を受け、周知して緊急時に対応できるようにしている。緊急時の防災計画など掲示したり、保護者へは書面で周知している。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	年間計画に沿って、2回（地震、火事）の避難訓練を行っている。コロナ発生時の対応についてもシミュレーション訓練を行っている。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	虐待防止委員会を設置して、年間計画で研修を行っている。また代表者が虐待防止・権利擁護研修に参加し、内部研修を併用し適切な対応が常にとれるようにしている。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	やむを得ず身体拘束を行う場合の要件を責任者、スタッフともに研修などで共有し適切な対応がとれるようにしている。現在、該当児童はいませんが、組織的に必要と考えられるときには、保護者と児童に十分説明し同意を得たうえで計画書にも記載し対応していく。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	0	利用開始前に事前に保護者からアレルギーの確認と聞き取りを行い、必要に応じて対応している。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	各営業所でのヒヤリハットを閲覧できるようにしており、スタッフで共有している。	どちらともいえない, 0		いいえ, 0